法曹養成制度に関する検討ワーキングチーム(第7回)議事概要

- 1 日 時 平成22年5月17日(月)午後1時30分から午後2時50分まで
- 2 場 所法務省第1会議室
- 3 出席者

加藤公一法務副大臣, 鈴木寛文部科学副大臣, 中村哲治法務大臣政務官, 高井美穂文部科学大臣政務官, 深山卓也法務省大臣官房司法法制部長, 德永保文部科学省高等教育局長, 菅野雅之最高裁判所事務総局審議官, 片岡弘東京地方検察庁総務部長, 丸島俊介日本弁護士連合会嘱託, 井上正仁東京大学大学院法学政治学研究科教授, 鎌田薫早稲田大学大学院法務研究科長(敬称略)

4 議事概要

- 〇 隣接法律専門職種関係者(別添 1)に対するヒアリングを実施した。 ヒアリング対象者から、法曹養成制度及びこれに関連する事項について、レジュメ及び資料(別添 2 及び 3)に基づき、説明が行われた。 その後、司法書士試験の出願状況及び合格状況の傾向、簡裁訴訟代理業務等に関する苦情申立ての状況等について、質疑応答・意見交換が行われた。
- 経済団体関係者(別添1)に対するヒアリングを実施した。ヒアリング対象者から、法曹人材育成の課題について、レジュメ(別添4)に基づき、説明が行われた。

その後、民間企業等における法曹有資格者及び法科大学院修了者の 活用促進のための方策等について、質疑応答・意見交換が行われた。

〇 労働団体関係者(別添1)に対するヒアリングを実施した。

ヒアリング対象者から,法曹人口等に関する司法制度改革審議会に おける議論,新たな法曹養成制度及び法曹有資格者の活用状況に関す る現状と課題,養成すべき法曹像と司法試験,司法修習の在り方等に ついて,説明が行われた。

その後、社会福祉分野における法曹有資格者の活動等について、質 疑応答・意見交換が行われた。

以上